

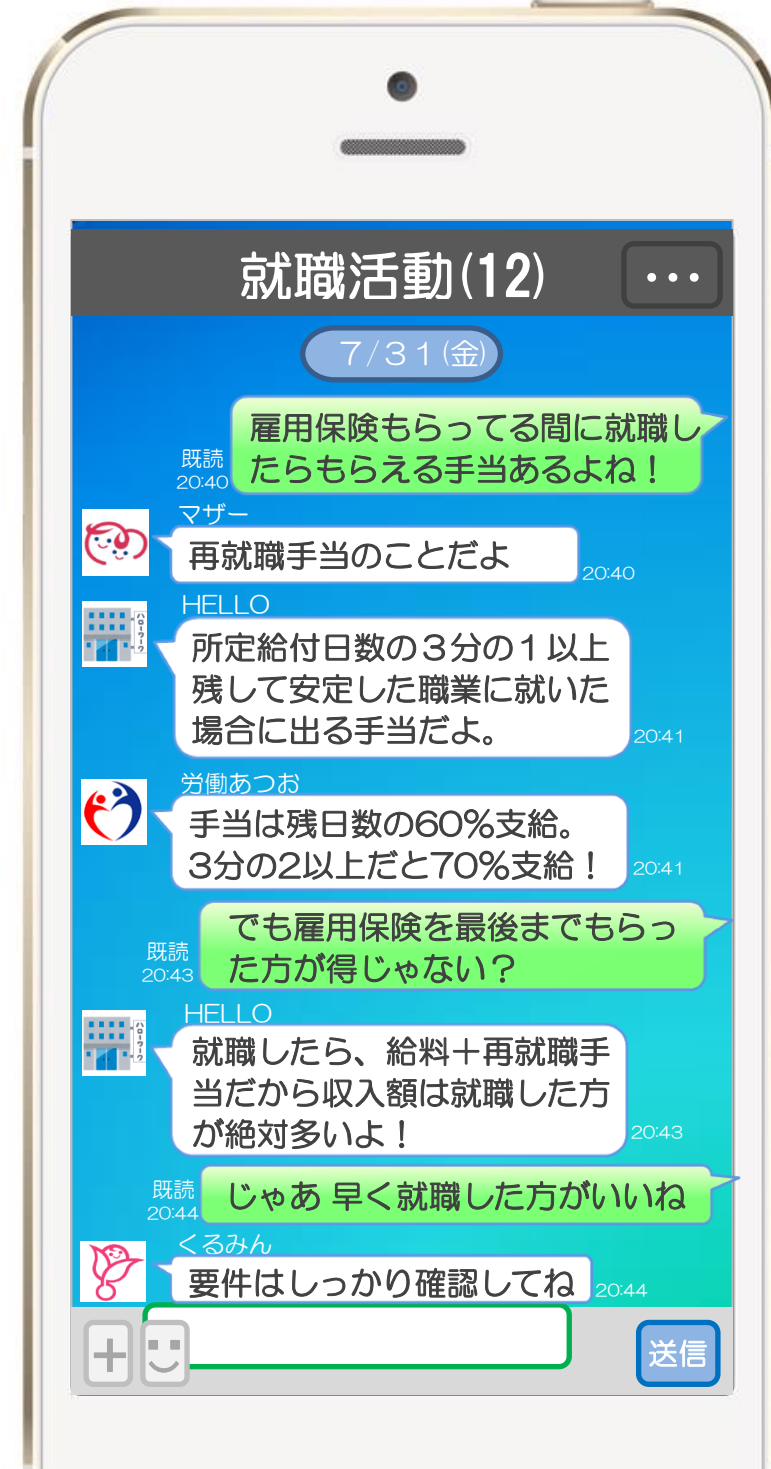
# 6月の職種別求人・求職の状況

## フルタイム編

1	建築・土木技術者	9.32倍	(前回 1位)	前回順位
2	建設・土木・電気工事	8.83倍		2位
3	理容師・美容師	6.31倍		3位
4	保安の職業	6.24倍		6位
5	接客サービス	4.51倍		4位
6	定置・建設機械運転	3.80倍		5位
7	社会福祉の職業	3.17倍		7位
8	介護・保健医療サービス	2.80倍		8位
9	販売の職業	2.60倍		9位
10	自動車運転の職業	2.36倍		10位

## パートタイム編

1	理容師・美容師	14.00倍	(前回 1位)	前回順位
2	保安の職業	9.33倍		4位
3	建設・土木・電気工事	6.67倍		2位
4	介護・保健医療サービス	4.35倍		3位
5	販売の職業	3.81倍		5位
6	接客サービス	3.35倍		7位
7	清掃の職業	3.25倍		6位
8	建築・土木技術者	3.00倍		16位
9	社会福祉の職業	2.83倍		8位
10	情報処理・通信技術者	2.50倍		21位

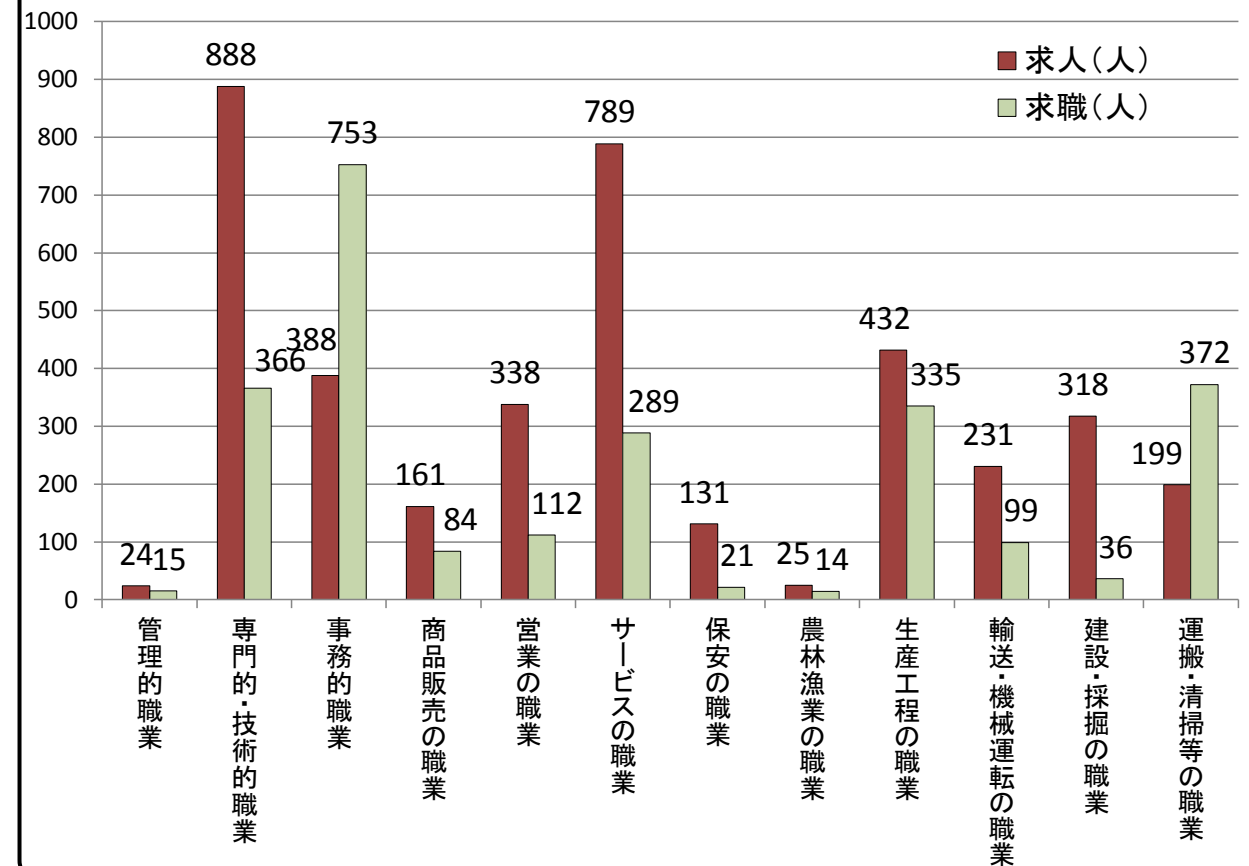


**【用語の説明】**  
 ※1 有効求人数  
 該当月に人材を求めている企業からの募集人数  
 ※2 有効求職者数  
 該当月に仕事を探している方の人数  
 ※3 求人倍率  
 有効求人数 / 有効求職者数 = 求人倍率

求人倍率が1倍未満とは、従業員の募集(求人)より、仕事を探している人(求職)の方が多く状況を意味しています。たとえば「求人倍率が0.7」というのは、下図のような希望する全員に仕事がない状態のことを表します。逆にいうと、求人倍率が高い方が就職の可能性が高くなるといえそうです。



フルタイム求人・求職バランスシート(令和2年6月)



パートタイム求人・求職バランスシート(令和2年6月)

